

日本YMCA同盟

THE  
YMCA

The Young Men's Christian Association News



No.844 2025

2025年3月1日発行（毎月1日発行）  
1947年10月27日 第三種郵便物認可  
本体価格45円（外税）（送料63円）  
発行／公益財団法人 日本YMCA同盟  
〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2番11号  
Tel 03-5367-6640 Fax 03-5367-6641  
URL : <https://www.ymcajapan.org/>  
発行人／田口 努 編集人／横山 由利亜



YMCAピンクシャツデー実施中

## OPINION

### 差別は 優しさだけではなくせない

—全国YMCAオンライン職員研修「マイノリティの人権」より—

日本キリスト教団川和教会牧師 平良 愛香

私は幼稚園の頃から同性である男性が好きでしたが、それが皆に嫌われることだと知ったのは中学生の時でした。ふざけてじゃれあっている男子生徒たちに先生が「おまえらホモか。やめろ!」と注意したんです。皆が笑い、私も一緒に笑いながら、一生隠さねばと思いました。「お前ホモじゃないの?」「ちげーよ、んなわけないだろ」という会話は、ただの否定ではなく嫌悪感をぶつける否定です。それを聞きながら、皆に嫌われていると知りました。

当時の辞書には、同性愛は異常性欲と書かれていました。キリスト教でも同性愛は、神が創った秩序に逆らう罪とされていましたから、私は社会からも神様からも嫌われる欠陥品だ。死ぬしかないと思いつめました。

幸い私には、カミングアウトを受け止めてくれた人がいて救われました。やがて同性愛は人権問題だと知り、神様にも嫌われていないと思うようになりました。それで私は牧師になり、孤立した同性愛者に「神様はあなたを排除しない。一人じゃないよ」とエールを送る活動を続けています。

性的マイノリティの問題は一人で抱え込みやすいのが特徴です。「私の周りに同性愛者はいない」と言う人がいますが、いないのではなくて、言えないのです。今はLGBTQという言葉も普及して理解も進みましたが、それでもカミングアウトは命がけです。差別や偏見にさらされるかもしれません。「彼女いる?」と聞いてくるなど、日頃から異性愛を前提とした言動の多い人には打ち明けられません。

セクシュアリティ（自分らしさとしての性）は個人差があります。生物学的な性（生まれた時に認定された性）だけではなく、性自認（ジェンダー・アイデンティティ）や、性的指向（セクシュアル・オリエンテーション）などがあり、そのバリエーションやグラデーションは実に多様です。トランスジェンダー女性（生まれた時に男性として認定されつつ、性自認が女性である人）だから男性が好きとも限りません。100人いれば100通り。抱える課題も人によって違います。

学校の先生からLGBTQの生徒への配慮について質問されることがあります。「修学旅行のお風呂や部屋は別にした方がいいですか」。私の答えは簡単です。「本人に聞いてみてください。人それぞれですから」。性的マイノリティでなくても、様々な事情で人に体を見られたくない人もいます。学校でも職場でも、相談しやすい場や担当者があることを知らせて、個別に対応できるようにしてください。

幼児に教えるのは早すぎるという意見もありますが、私は違うと思います。

以前に勤めていた幼稚園に、おままごの時ドレスを着たがる男の子がいました。私はいつも「ドレス、すてきだね」とほめました。そして「ヘンって言う子もいるかもしれないけど、僕はいいと思うよ」と繰り返し伝えました。小学生になって「おかしい」と言われたとしても、「愛香先生はいいと言った」と思い出してほしい、味方がいると覚えていてほしかったからです。それは周りの子どもたちがいる時に伝えました。加害者になってほしくないからです。子どもは柔軟です。異性愛やシスジェンダー（生まれた時に認定された性別と性自認がイコールの人）だけが正しいと刷り込まれないよう、被害者にも加害者にもならないように育てたいと思います。

差別は、優しさだけではなくせません。知識が必要です。それは性に限った問題ではありません。日本人と在日外国人、障がい者と健常者、「本土」と沖縄。私たちは、差別する側にもされる側にもなります。知らずに差別していることもたくさんあります。差別は完全にはなくせないかもしれない。けれども、私たちが学び、出会い、行動していくことで、差別を減らし続けることはできるのです。

（まとめ・編集部）



1968年生まれ。日本で初めて男性同性愛者であることを公表した上で牧師となった。著書に『LGBTとキリスト教20人のストーリー（監修）』ほか

## 阪神・淡路大震災30年～次世代にどう伝えるか 神戸YMCA オリジナルワークショップ開催

阪神・淡路大震災から30年を機に神戸YMCAは1月18日、共に復興支援活動をしてきた「ワイズメンズクラブ」とYMCAユースグループの三者協働で「YYY(ワイズリー)フォーラム」を開催。オリジナルの災害ワークショップを実施するなど、30年の思いがこめられた会となりました。当日は石巻の方々など44人が参加。企画に携わった神戸YMCA会員の東恭子さんに、報告を聞きました。



プログラムの立案で私たちが目指したのは、「未来につながるための場になること」でした。30年という年月を経た今は、震災を経験していない人が次世代につないでいく時代になっています。経験者の貴重な体験を聞きながらも、これからの話をしたいと思いました。

フォーラムの冒頭では、震災一年後に神戸YMCAが製作した16分間の記録動画を上映。避難所の様子や、当時のスタッフ・会員たちの貴重な言葉に学びました。

次に災害シミュレーション・ワークショップを実施。ロールプレイの手法を使い、来るかもしれない「その時」を想定して議論しました。「震度7の地震が発生しました。建物は無事ですが、ライフラインが遮断されました。避難しますか、しませんか?」「震災から10日後、何が必要になっていますか」。質問に対して参加者には、「30歳/車いすに乗っている/外国人」など、くじで引いた架空の人物になりきって考えてもらいました。いずれも正解はありませんが、「家族そろって避難しない方がいいのではないか」「10日後にはそろそろお風呂に入りたくなる」「体力は限界になっている」など、震災経験者から出されるリアルな意見に、参加者は自然と学びを深めていきました。

今回の人物設定には、声の届きにくい人(移動が困難、日本語が不十分など)を想定したことで、自分ではない、支援が必要となる方の立場や状況を考える機会ともなりました。これからも震災の教訓を活かせるよう、さまざまなアプローチで取り組む必要があると思いました。

神戸YMCA国際委員長 東 恭子

## ウクライナから日本へ 避難生活3年目

### 「前を向いて生きるしかない」

ロシアによる軍事侵攻から3年。世界を巻き込み混迷の様相となり、残念ながら終結の気配はありません。日本では現在、1974名のウクライナ避難者が生活しており(2024年12月末日現在)、YMCAは今も東京都等と協働で戸別訪問するなど支援を続けています。これまでに危険を顧みず帰国した人たちが700名程度いる一方で、いまま新たな来日が絶えません。生活基盤である財政支援が3年を区切り、今春から順次終了、縮小が決定しています。就労、日本語、メンタルなどの課題を抱えるなか、自立を迫られた避難者たちは「日本での定住か、帰国か」、心は不安のうちに大きく揺れて動いています。

バスケットボールの元ウクライナ代表、イホール・ポヤルキムさんは、2022年、母国から逃れ、知人の紹介でBリーグ3部の金沢で活躍の場を得ました。練習拠点である石川県七尾市での暮らしにも徐々に慣れてきたなか、能登半島地震で被災。白山市の監督宅での避難生活を余儀なくされました。「パニックになりました。戦争も地震も自分ではコントロールできない。二度目の避難(エスケープ)となりました」。いまは、幼児を含む家族3人で東京に上京し、改めてスポーツ関係の就職活動、日本語学習を始めようとしています。「前を向いて生きるしかないです。ウクライナ避難者のことを忘れないでほしい」。



日本YMCA同盟 横山 由利亜

## 2024年度 日本YMCAユースボランティア認証者

今年度は17YMCAから201人がYMCAの担い手として仲間に加わりました。

\*この認証制度は1994年から開始され、これまでの認証者総数は18,856人になりました。

〈YMCAボランティアの定義〉YMCAのボランティアとは、日本YMCA基本原則に示されている使命の実現のために、YMCAの行うさまざまな活動や組織の運営、また、YMCAが他団体と協働して行う諸活動に①自らの自由な意志によって(自発性)②主体的に、責任をもって参加し(主体性、責任性)③金銭や名誉などの報いを目的とせず(無償性)④人々や社会のために働き(利他性、社会性)⑤人々と痛みや喜びを分かち合い(相互性)⑥継続的に(継続性)喜んで自らの時間や労力、知識や能力、金銭などを提供する者をいう。

北海道YMCA	高野 裕斗	伊藤 啓	マテユヤカサクラゲ ・ピウミマデシカサ ンダマリ	赤羽 葉月	安孫子 蒼大	京都YMCA	栃木 美月	安倍 将弥	和久田 彩音
舟崎 蓮	岡村 良亮	加藤 璃璃子		井上 彩音	須田 祐生	畔川 真央	木村 直寛	山本 菜里	松本 尚也
江口 昂	海老名 理夏	杉谷 結香	林 晃生	石川 宙依	藤本 一樹	小田 晴菜	平居 紗耶	北村 葵	住友 柚香
長谷川 実生	齋藤 光希	熊谷 奈菜美	大森 安曇	小林 くるみ	香取 のぞみ	福本 遥希	末石 郁	YMCAせとうち	田中 麗杏
藤田 陽菜	千葉YMCA	井口 雄大	高橋 佑汰	福島 諒太	小倉 千和	竹内 詩織	瀧本 楓真	境 鈴奈	今村 光
佐々木 美燈	山本 安梨紗	坂下 佳帆	平野 琴海	藤原 誠也	沼山 明日香	外園 千晶	植田 夏夢	越智 萌々子	高村 莉央
仙台YMCA	大木 翔	光村 あかね	横山 空	安西 凜乃	名古屋YMCA	平石 伊武希	前川 大和	若林 実和	熊本YMCA
青野 菜々子	寺島 颯太	上田 知快	中山 優里	佐々木 菜帆	柳田 彩愛	森田 法花	神戸YMCA	網島 砂樹	塩津 和浩
伊藤 麻央	黒住 さくら	菊池 菜々子	金子 晴香	河合 迦音	加藤 愛唯	高島 舞音	北川 純	樫 史帆	森 翔悟
勝部 めい	東京YMCA	後藤 夏海	大味 太一	加藤 優吾	安田 涼帆	吉川 優羽	周川 彩友理	安江 健悟	津留 乃彩
佐藤 佳奈子	菊田 あおい	河村 佑季	谷保 滯	二木 海成	鎌田 桃羽	田谷 陽生	谷本 稜	菱川 侖那	本多 健人
佐藤 心	島田 珠州	服部 優花	小山 菜	田邊 葉瑠萌	伊藤 莉子	田畑 安理	道 一悟	安井 花菜子	竹尾 光平
瀬川 結理	岩本 莉歩	葉山 和香	森 洸太郎	江上 結羽	西口 拓海	時田 ゆかり	永井 紗耶	片山 柚月	水田 進之介
佐々木 恵	工藤 夏楓	大林 洋介	辻 江梨花	大前 陽大	滋賀YMCA	三竿 友翔	東野 亜美	岡崎 李香	田中 来実
高橋 彩花	舞田 雅	上浦 璃子	辻 陽花里	秋月 智帆	田中 愛梨	福元 心華	安田 楓	森本 向香	岡野 陽愛
とちぎYMCA	半澤 彬子	横浜YMCA	辻 楽豊	白井 謙	乾 篤実	横田 りん	柳田 玲奈	相原 美保	小柳 若菜
市原 紗英	志野原 唯妃	吉田 翔	阿部 朋美	吉永 愛友	原田 優寿菜	奈良YMCA	西村 凌	広島YMCA	木村 郁美
手塚 朱里	小崎 怜音馬	紅林 飛翔	阿部 朋美	成田 陽紀	村田 瑠璃	大島 歩佳	荒畑 由芽	マーティンロゲリオ ・ブスタマンアン トニオ	河谷 航
小松崎 颯太	南 大夢	吉田 響	阿部 朋美	中村 美穂	濱口 柚颯	吉村 美咲	空 結夏	福岡YMCA	野尻 有紗
小林 拓海	久村 祐奈	井上 航三	阿部 朋美	織田 菜月	服部 夏希	田中 愛	矢内 鈴夏	姫路YMCA	時田 晃希
渡邊 琴実	辻 杏奈	宇高 萌	阿部 朋美	織田 すみれ	石橋 朋実	城山 朱里	表田 龍毅	福岡YMCA	松本 悠奨
横山 由佳	上田 明彦	成田 隆史郎	飯塚 美優	後藤 歩美		三原 安素実		左座 瑞穂	桑原 昂汰
								小野 優莉	